

はばたけ 未来をになう 子供たち
第3回 国際ジュニア音楽コンクール
 共催 千葉市文化振興財団

2010年開催
 ・Piano 部門
 ・Violin 部門



ピアノ部門1次予選、ヴァイオリン部門1次予選

ビデオ審査(録音による審査も可)または5月30日会場審査の
 いずれかを選択(会場審査は枠が埋まり次第、申し込みを締め切ります)

ピアノ部門2次予選

7月10日(土)
 7月11日(日) 希望日を選択

ヴァイオリン部門2次予選

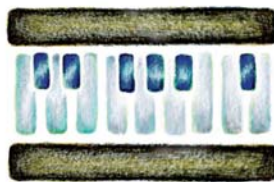
7月26日(月)
 7月27日(火) 希望日を選択

ピアノ部門本選

8月23日(月) 全部門

ヴァイオリン部門本選

8月24日(火) A・B・C部門
 8月25日(水) D・E部門



会場 千葉市文化センターアートホール、千葉市若葉文化ホール(5月30日のみ)

受付期間 2009年12月1日~2010年4月30日(申込書のみ4月30日必着、審査用ビデオ・録音提出は5月28日必着)

参加資格 A部門…未就学児(参加年齢の下限はありません) B部門…小学1年・2年 C部門…小学3年・4年
 D部門…小学5年・6年 E部門…中学生 ※2010年4月30日時点での部門を選択してください

課題 自由曲(短い曲の組合せも可、1次・2次・本選は同じ曲でも可)
 A部門…6分以内 B部門…6分以内 C部門…7分以内 D部門…8分以内 E部門…9分以内
 ※演奏時間の下限はありません ※繰り返しの省略・時間調整のためのカットは自由です

参加費 1次予選ビデオ審査6,000円(会場審査を希望の場合10,000円) 2次予選10,000円 本選13,000円

本選審査員 百瀬 喬(音楽評論家) 梅津 時比古(音楽評論家) 青澤 唯夫(音楽評論家) 真嶋 雄大(音楽評論家)

主催 国際ジュニア音楽コンクール(IJMC)実行委員会

共催 千葉市文化振興財団

後援 千葉市 市川市 市川市教育委員会 習志野市 市原市 市原市教育委員会

松戸市教育委員会 野田市教育委員会

(財)千葉県文化振興財団 (株)千葉日報社 読売新聞東京本社千葉支局 産経新聞社千葉総局

(社)千葉市歯科医師会 (株)千葉銀行 千葉港ロータリークラブ (株)三越千葉店

(株)ヤマハミュージック東京千葉店 (株)せきれい社「サラサート」(株)レッスンの友社 (株)伊藤楽器

(株)タカギクラヴィア (株)イル ヴィオリーノ マジコ (株)クレハ合繊 武蔵野音楽大学同窓会千葉県支部

千葉ふるさと文化大学 (株)マリンテック

第2回大会受賞者演奏を公開中
<http://www.ijmc.jp>



第3回 国際ジュニア音楽コンクール申込用紙 兼 要項



国際ジュニア音楽コンクール趣旨

当コンクールは子供の多様な可能性を応援して行くために設立されました。

子供のための音楽コンクールで参加者を評価するとき、配慮すべき大切な事があります。

ジュニア世代を対象としたコンクールでは、同じ部門に様々な成長段階のお子様に参加しています。その層の幅広さは大人のためのコンクールを凌駕するほどです。

そのため、従来の審査アプローチのままでは、お子様によっては、深く傷ついてしまう事があります。もちろん、そのようなことは絶対にあってはなりません。

この年代は、伸びる要素が常に切り替わりながら拡がるように成長するため、審査員は評価の対象とすべき要素を見抜いた上で審査する必要があります。

「子供達への深い理解に基づいたコンクールが早急に必要だ」

そのような思いが国際ジュニア音楽コンクールを誕生させました。子供達は例外なく、各々の成長段階で各々の表現を使って光り輝いています。国際ジュニア音楽コンクールは、その全ての輝きを応援する場です。

このコンクールが一人でも多くの子供達の頑張りの源となるよう、第3回大会も様々な賞が後援の方々より寄せられています。

初心者から演奏家を目指される方まで、幅広くご参加ください。

【審査方法】

・自由に伸び伸びと演奏して頂くため、1次予選はABCDの4段階評価とし、後日、審査員による建設的なアドバイスを書いた講評をお渡しします。

・参加者の将来を見据えた審査・評価・アドバイスをするため、2次審査より各楽器の専門家に加え、著名な音楽評論家の先生が入り審査をいたします。

【賞】

- ・各部門の1位、2位、3位に賞状授与。
- ・上記以外の成績優秀者に後援からの賞を授与。
- ・A部門は参加者の年齢を考慮した賞を増設。
- ・第3回大会の最優秀者に次回ガラコンサートへの参加権（3年後を予定）

【日程・会場・受付期間・部門・課題・参加費について】

表面または <http://www.ijmc.jp> を御覧ください。

【1次予選申し込み手続きの流れ】

- ① 下記の必要事項を記入しコンクール事務局まで郵送してください（4月30日必着）
- ② 参加費振込み口座に1次予選参加費を**参加者名**で御入金下さい。

参加費振込口座 京葉銀行（銀行コード 0522）本店営業部（店番号 080）
普通預金 口座番号 3669271
国際ジュニア音楽コンクール実行委員会（IJMC でも可）

- ③ ビデオまたは録音を5月28日までに事務局まで郵送して下さい（5月28日必着）
- ・提出はDVD、CD、PC用動画または音声ファイル（SDカードで提出：審査後に返却）
- ・PC用ファイルは、ほとんどの形式に対応可能です。詳しくはホームページを御覧ください。（Windows Media Player、QuickTime、VLC media playerのいずれかで再生できれば提出可）
- ・上記以外にも御希望の提出方法がございましたら、info@ijmc.jpまで御相談ください。

※会場審査を希望される場合、申込書提出前に事務局まで電話でお申し込みください。

参加部門 (○で囲む)	Piano A 部門(未就学児)	Piano B 部門(小学 1・2 年)	Piano C 部門(小学 3・4 年)
	Piano D 部門(小学 5・6 年)	Piano E 部門(中学生)	※2010年4月30日時点での部門を選択
	Violin A 部門(未就学児)	Violin B 部門(小学 1・2 年)	Violin C 部門(小学 3・4 年)
	Violin D 部門(小学 5・6 年)	Violin E 部門(中学生)	※2010年4月30日時点での部門を選択
(ふりがな) 氏名	性別		① 男 ② 女
	生年月日		西暦 年 月 日
住所	〒		
TEL()	携帯電話		
FAX()	E-mail		
学校名	立 小・中学校		幼稚園
(ふりがな) 指導者名 住所	〒		
	TEL()		

ご紹介者(どなたのご紹介でコンクールをお知りになりましたか？お差支えの無い範囲で結構です)

ご紹介者名 住所	〒
	TEL()

【お問い合わせ、申込書類送付先】

国際ジュニア音楽コンクール事務局 〒260-0026 千葉県千葉市中央区千葉港 2-2-601

TEL：050-5809-5557 FAX：東京 03-6368-5815 Eメール：info@ijmc.jp

各種書類・チラシはホームページ (<http://www.ijmc.jp>) から入手することができます。

ご不明な点・判断に迷う点はお気軽に事務局までお問い合わせください。